排水設備工事店申請時チェックリスト

次の各文書について、2部ずつ提出すること（1部は受理・決定後に返却します）。

1　南陽市指定下水道排水設備工事店指定申請書（様式第5号）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 添付書類等 | | 分類 | | 添付確認 | 発行元等 | 備考 |
| 個人 | 法人 |
| 2 | 誓約書 | ○ | ○ | □ | 事業所 | □法人の場合は、代表者が記入されていること。 |
| 3 | 代表者の履歴書  （職歴に関するもの） | ○ | ○ | □ | 事業所 | □任意様式。市販のもので可。  □カラーの顔写真を添付すること。（履歴書に直接印刷可） |
| 身分証明書 | ○ | ○ | □ | 市区町村※ | □破産宣告／禁治産者の宣告/後見人登記がなされていない事が証明できるもの。  □本籍地の市区町村に問い合わせること。 |
| 4 | 定款 | - | ○ | □ | 事業所 | □最新のものに代表者が原本証明を行うこと。  □改正があった場合には、その経緯が分かるもの。 |
| 住民票 | ○ | - | □ | 市区町村 | □法人格を持たない個人事業主の場合のみ。 |
| 現在事項全部証明書の写し | - | ○ | □ | 法務局 | □商業登記簿のうち、現在事項全部証明書であること。  □給水装置工事店の指定を同時に申請する場合には、そのコピーでも可。 |
| 5 | 排水設備責任技術者証の写し | ○ | ○ | □ | 個人 | □所属（専属）する排水設備責任技術者全員分のコピー。 |
| 6 | 所有設備機器材調書  （様式第6号） | 〇 | 〇 | □ | 事業所 | □別紙の機器材例を参考に所有するものを記載すること。  □調書には重要度の高いものから優先して記載すること。 |
| 7 | 納税証明書 | ○ | ○ | □ | 市区町村 | □納期未到来の分がある場合は、前年度で完納しているものが分かること。 |
| 資産証明書 | ○ | ○ | □ | 市区町村※ | □事業主又は法人名で資産が無い場合、無資産証明の添付は必要ない。 |
| 8 | 従業員名簿（様式第7号） | ○ | ○ | □ | 事業所 | □法人の場合は、申請者である代表者の氏名も記載すること。  □排水設備責任技術者については、資格欄に明記すること。 |
| 9 | 付近見取図・事業所の平面図 | ○ | ○ | □ | 事業所 | □住宅地図可。周辺の施設などから事業所の位置が分かるもの。  □数値（寸法）等が明確で、建物の配置や規模が分かるもの。 |
| 10 | 機器材の写真 | 〇 | 〇 | □ | 事業所 | □保管状況を写すことでも可とする。（必ずしも個別に床に並べなくともよい） |
| 11 | 会社の写真（外観・事務所・倉庫） | ○ | ○ | □ | 事業所 | □写真は建物外観（社名看板含む）・事務所内・倉庫等が写っていること。  □他市町村の指定を受けている場合は、指定店証掲示状況が分かることが望ましい。 |